

速報

第69回中部日本高等学校演劇大会

12月23日(金)


4校目

～進め舞台の冒険者たちよ～

三重県総合文化センター・中ホール



上演作品名 小さな希望のうた
 作者名 星稜高校演劇部

上演校 星稜高等学校





感想ボードより

- テレビの映し方が工夫してあってすごかったです。
- すごく歌とダンスが上手でした。
- 高校生3人組がかわいかったです。
- 大変でも苦しいことで乗り越えていくことは大切だと改めて感じた素晴らしい劇でした。

速報係から

- テレビがまるで本物のように作られていてすごかったです。
- ダンスがキレイで歌も高校生とは思えないほどすごくて感動しました。
- 宮田さんが本物のおじいちゃんのおいで役作りがすごいなと思いました。

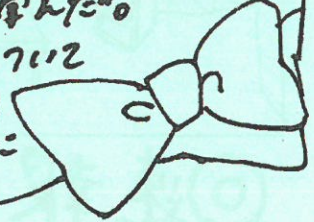



幕間研究

- Q アイドルグループの歌とマキの歌はどうかで作ってほしい。
- A フリー音源に歌詞を付けて半分作って歌いました。

楽屋インタビュー

- Q: 宮田さん → 4人ぐと1人でどのようなことをしましたか。
- A: 同じような4人をした俳優や、実際の患者から学んだ。
- Q: 柳野 → 歌に7回2もともと合唱をしていて、大会のために練習をした。

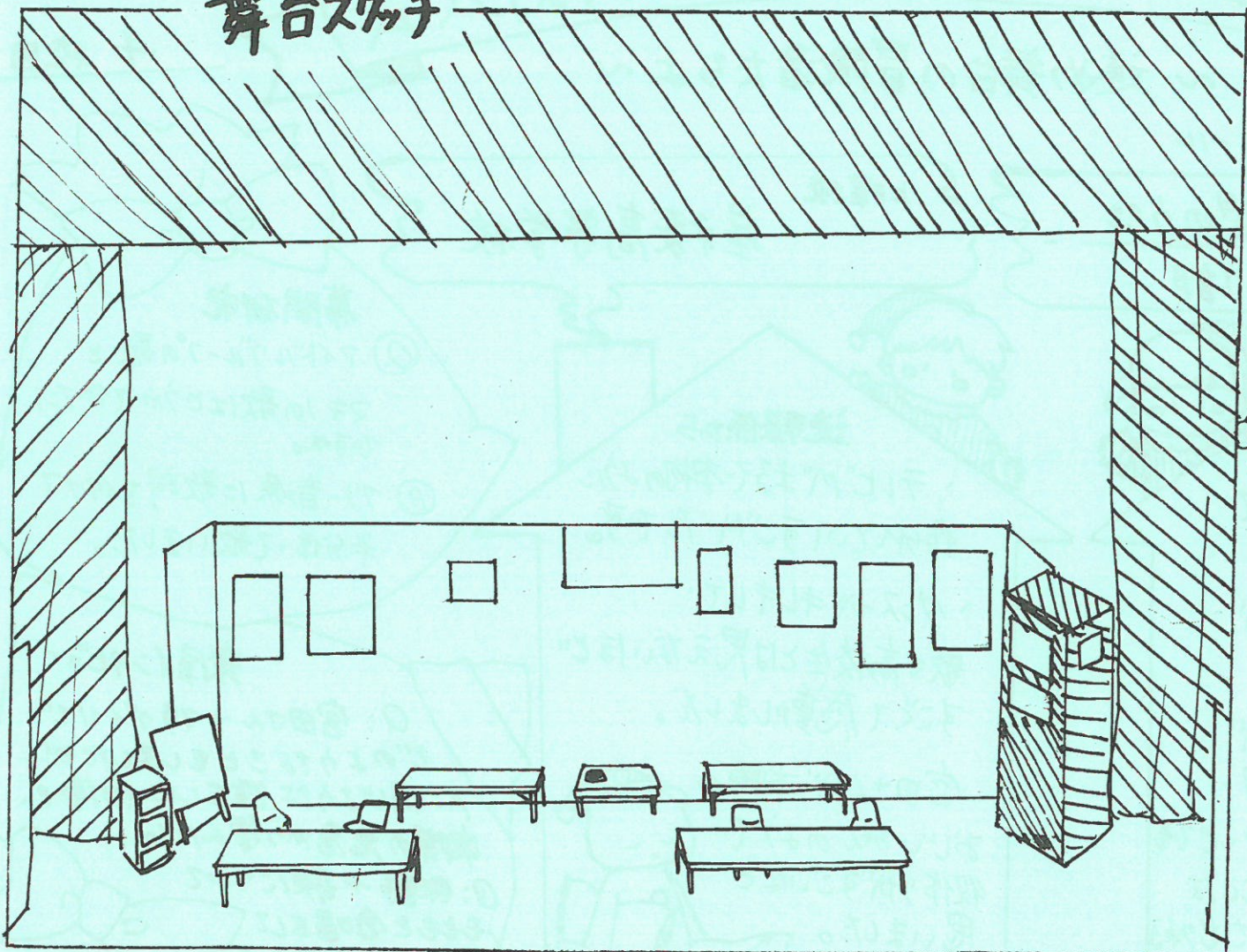


担当者: 佐藤留南、垣内繁、渡邊悠花

【星稜


】高等学校【石川】県

舞台スクリーン




ココを
コトわった!!

けが"を"しに怪の人
ども運べるように、
ハネルに壁紙を
ものまきして 軽くした。




ココが
善帯した!!

自販機を
本物に似せる。



ココが
速報係の印刷機!!

・病院というそれぞれの思いが
たくさん集まる場所での
人が人を助け合うところ
・リアルな病院の談話室



◎速報担当 ➡ 佐藤 瑠南、垣内 繁、渡邊 悠花